

# 湖定だより！ 校訓 『誠 愛 勇』

北海道釧路湖陵高等学校 定時制課程  
学校だより 平成28年度 卒業特別号  
平成29年3月1日発行

〒085-0814 北海道釧路市緑ヶ岡3丁目1番31号  
TEL 0154-43-3131/FAX 0154-43-3134  
HPアドレス：<http://www.koryo946.hokkaido-c.ed.jp/>

## 卒業おめでとう！



「予餞会」にて 4年A組

平成29年3月1日（水）、14名の生徒が卒業を迎えます。保護者の方をはじめ、卒業まで生徒を支えてくださった方に感謝申し上げます。  
また、卒業生のさらなる飛躍を期待します。

## 教頭先生より！

教頭 渡井 弘幸

サヨナラは悲しいことばじゃない それぞれの夢へと僕らを繋ぐYELL  
ともに過ごした日々を胸に抱いて飛び立つよ 独りで未来（次の）空へ  
サヨナラは悲しいことばじゃない それぞれの夢へと僕らを繋ぐYELL

いつかまためぐり逢うそのときまで 忘れはしない誇りよ 友よ 空へ  
みなさんもよく知っている数年前の曲ですね。ある小学校の卒業式で生徒全員が合唱していました。そのとき、こんな名曲があったのかと、私は恥ずかしながら自然と涙が溢れてしまいました。子どもたちの純粋な歌声に先生たちも保護者もみんな涙を流していました。良い曲は、詞が良いですね。なんとなく日本語の素晴らしさを感じてしまうのは私だけでしょうか。長い長い4年間を終えて卒業するみなさんを見て、ふとこの曲が思い浮かんでしまいました。

卒業式が終了し、担任の先生と最後のHRを過ごして校門を出た瞬間、あなたたちは次の高い世界へ一気に自分の存在を移します。しっかりと生きていってください。

## 4年生担任 角先生より！

4年担任 角 謙介

4年生の皆さん、卒業おめでとうございます。四年間の高校生活が終わりました。「長かった」「楽しかった」「辛いこともあった」様々な思い出が四年間の高校生活には詰まっていると思います。優しく、思いやりのある、落ち着いた生徒が多く、毎日HRに行くことが楽しみなクラスでした。小さな努力を続け、失敗を恐れず挑戦し続けることで、皆さんは未来を掴み取りました。仲間を信頼し、互いに励まし合うことで強い団結力が「絆」となりました。高校生活で皆さんは大きく、強く成長しました。胸を張って卒業してください。今日で高校



生活は終わりますが、4年間「湖定」で培った技術・能力・知識・人間性を存分に発揮して、未来への新たな一步を踏み出してください。

最後になりますが、卒業までの道のりを支えていただきました保護者の皆様や教職員の方々に心より感謝申し上げます。

# 進路指導部長より！

「平成28年度進路状況」

進路指導部 山木 誠一

平成29年3月卒業生の進路決定状況は78.6%となり、過去5年間で最高の数字となっています。内訳は就職決定率72.7%、進学決定率100%で、就職希望者のうち、学校紹介者はすべて内定しています。全道の求人倍率を考えると、ここ8年間は増加傾向にあり、今年は1.91倍で前年同期比を0.18ポイント上回っています。



平成29年1月以降も事務職の求人が出てきたり、建設分野、福祉分野やサービス分野以外の業種においても人手不足である状況を伺うことができます。

4月からの校外活動において、進学希望者はガイダンス・相談会やオープンキャンパスに参加して準備を重ねてきました。学校推薦の受験生は面接・小論文対策に取り組み、力を付けて本番に臨みました。また、就職希望者も合同企業説明会に足を運び、自分の目や耳で企業概要を確認して、応募へ臨んでいます。本番前までに幾度となく、面接対策を繰り返し行っていますが、筆記試験が振るわなく不合格となるケースも見られました。今後、一般常識を含めた筆記試験対策、基礎学力の定着が課題として浮き彫りになりました。

この売り手市場の状況下において、諦めずに就職活動を行っていけば、必ず道は開けます。1回目は不合格だったとしても、2回、3回と受験し続けることで内定を得た人もいます。受験慣れもしていきますが、採用担当者から届いている「会社情報を具体的に調べておくこと」「元気で積極性があること」「何か1つでもアピールできるものがあること」を克服していった結果が実を結んだと言えます。

最後になりますが、入社してからは学校生活以上に勉強が必要だったり、上級学校では専門的な学習に直面して困難を感じる場面がたくさんあると思います。ときとして人は、思い通りにならないと状況のせいになります。つまり、周囲の環

境や他の人のせいにしてしまいます。続けることが困難だと考えたとき、やめるための理由を探し始めます。続けるのも自分であり、やめるのも自分の決断であるということを見失ってしまいます。また、今までやってきたことの大切さに気づくにも時間が掛かってしまいます。良いことも悪いことも積み重ねです。悪い状態のときにやめるための口実を探してしまわず、良いことが必ず起こることを待ち続けて、乗り切ってください。応援しています。

# 卒業生の声！

「四年間の思い出」



4年 國分 葉奈  
四年間を振り返ると、とても早く感じました。一年生の時は四年間は長いと思っていたのに、あっという間に過ぎてしまいました。学校生活は辛い時もありましたが、楽しかったです。最後の学校行事もクラスのみんなで協力し、充実できました。

た。

私は、高校に入学するまで、学校行事などに積極的に取り組めませんでした。どこか他人事のように感じていました。ですが今は、生徒会活動を通して積極的になりました。それは自分たちで企画や運営をし、今までの自分ない相手を考える姿勢からだと思います。四年間、全校生徒みんなと関わっていったことが今の私の成長につながっています。

これから私は大学生です。正直ついていけるか不安ですが、精一杯取り組んでいきます。ここまで私を変えてくれたのは、全校生徒のみんなや先生方のおかげです。本当にありがとうございました。

## 編集後記

「卒業特別号」を発行しました。卒業おめでとうございます。みなさんの賑やかな声が聞こえなくなるのは、とても寂しいですが、それぞれの分野で活躍することを期待しています。

